

学生の視点に立つ 看護実習とは？

看護実習や臨地実習は講義で学んだことを確認してもらう場であると同時に、患者と向き合い、「ケアの看護」とは何を体験的に学んでももらう場でもあります。学生の不安や心のゆらぎにどう対応したらよいか、学校で学ぶ知識・技術と実習での経験をどうつなげていったらよいか、実習中のカンファレンスをどのように進めたらよいか、学校と病院との連携をどのように展開したらよいか…。実習を描いたテレビドラマや具体的事例をふまえながら、みんなで考えたいと思います。

日程：2020年2月1日（土）17時30分～19時

場所：横浜キャンパス

（神奈川県横浜市中区日本大通11番地 横浜情報文化センター5階）

講師：三輪 建二 星槎大学大学院 教育実践研究科 教授

教育実践研修科では「専門職者としての職能開発」や「生涯学習特論」などの授業を受け持っています。看護専門学校教員や新人・中堅看護師向けの研修も手がけています。リフレクションをめぐる基本書であるシヨーン『省察的实践とは何か』、ラシュトン『教師の省察的实践』、アップルヤード『教師の能力開発』（鳳書房）の翻訳者です。



申し込みはこちら

申込：HPよりお申し込みください。
（教育セミナーをクリック）

Mail : info_gr@seisa.ac.jp TEL : 045-212-3830



星槎大学大学院

通信制 教育学研究科(修士課程)
通学制 教育実践研究科(専門職学位課程)